

大正五年七月廿三日

東京府立第一相互館



關東紡績株式會社東京出張所

電話東京三三九二番

先右の通り等々如次は左に

等々

此等の内注意を依り社務局の遊休務業紹介  
事務局長より西條の依頼より受取手通し  
格段第一の指圖種々の配意を致し是亦  
内所宜し之の核持手通し